

令和元年度 事業報告書

社会福祉法人 徳島県共同募金会

目 次

第1	共同募金運動の展開	1
第2	広報活動の推進	5
第3	顕 彰	6
第4	配分の状況	7
第5	歳末たすけあい運動の展開	8
第6	共同募金以外の寄付金	9
第7	公益補助等	9
第8	災害義援金	10

令和元年度事業報告

第1 共同募金運動の展開

1 目標と実績額

赤い羽根共同募金は、戦後間もない昭和22年に「国民助け合い運動」として始めて以来73年目の年を迎え、この間、日本社会が少子高齢化の急速な進展や人々の生活様式・意識の変化などにより地域福祉や民間社会福祉を取り巻く環境はより厳しくなっている。

こうした中、住民相互の支え合いの仕組みとしての共同募金は、地域活動や民間社会福祉事業を資金面から支えると共に、東日本大震災に代表される災害発生時の被災者支援についても大きな役割を果たしているものの、募金額は全国的に平成7年度をピークに減少を続けており、本県においても全国と同様の状況にある。

募金額の長期にわたる減少に歯止めをかけ、共同募金が社会の期待に応え将来においても使命を果たしていくため、平成30年6月に「赤い羽根とくしま活性化プラン」を策定し、共同募金運動の活性化に取り組んでいる。

また、翌年1月から3月までの募金拡大期間におけるテーマ募金や募金百貨店プロジェクト（寄付つき商品）の企画等新たな手法による募金開拓に取り組んでいる。

目標額は、一般募金では、通常募金分は厳しい社会経済情勢を考慮し前年度と同額の1億700万円、テーマ募金分は5団体の応募により120万円、歳末たすけあい募金では2,306万円、合計で1億3,126万円とした。

実績額は、県民各位の温かいご支援・ご協力と、支部・支会及び共同募金委員会等関係者の並々ならぬご尽力により、次のとおり募金額を確保することができた。

その善意とご協力に対しまして、心から感謝と敬意を表する次第であります。

区 分	目標額(円)	実績額(円)	達成率(%)	前年度比(%)
一 般 募 金	108,200,000	106,212,606	98.2	96.9
通常募金	107,000,000	105,577,917	98.7	97.1
テーマ募金(期間拡大)	1,200,000	634,689	52.9	67.3
歳末たすけあい募金	23,060,000	20,492,017	88.9	94.7
一般歳末	7,000,000	5,056,194	72.2	90.6
市町村歳末	16,060,000	15,435,823	96.1	96.1
計	131,260,000	126,704,623	96.5	96.5

2 役員会等の開催

(1) 理事会・評議員会

① 第151回理事会

令和元年5月24日(金)

- 議案第1号 平成30年度事業報告について
- 議案第2号 平成30年度決算について
- 議案第3号 評議員候補者(補欠)の選任について
- 議案第4号 次期理事及び監事候補者について
- 議案第5号 評議員選任・解任委員会委員(補欠)の選任について
- 議案第6号 配分委員会委員(補欠)の選任について
- 議案第7号 定時評議員会の招集について

② 第131回評議員会

令和元年6月17日(月)

- 議案第1号 平成30年度事業報告について
- 議案第2号 平成30年度決算について
- 議案第3号 次期理事及び監事の選任について
- 議案第4号 配分委員会委員(補欠)の選任について

(2) 書面決議

①理事会

令和元年6月17日

- 第1号議案 会長、副会長及び常務理事の選任について

令和元年6月17日

- 第1号議案 理事候補者の選任について

令和2年3月3日

第152回

- 議案第1号 令和元年度補正予算について
- 議案第2号 令和2年度事業計画について
- 議案第3号 令和2年度予算について
- 議案第4号 令和元年度共同募金の配分について
- 議案第5号 令和2年度共同募金の目標額と配分計画について
- 議案第6号 理事候補者(補欠)の選任について
- 議案第7号 評議員候補者(補欠)の選任について
- 議案第8号 配分委員会委員(補欠)の選任について
- 議案第9号 事務局職員就業規則の一部改正について
- 議案第10号 令和2年度テーマ募金参加団体募集要項について
- 議案第11号 評議員会について
- 報告事項1 令和元年台風19号災害における災害等準備金の拠出について
- 報告事項2 テーマ募金参加団体について

②評議員会

令和元年6月17日

- 第1号議案 理事の選任について

令和2年3月16日

第132回

- 議案第1号 令和元年度補正予算について
- 議案第2号 令和2年度事業計画について
- 議案第3号 令和2年度予算について

- 議案第4号 令和元年度共同募金の配分について
- 議案第5号 令和2年度共同募金の目標額と配分計画について
- 議案第6号 理事候補者(補欠)の選任について
- 議案第7号 配分委員会委員(補欠)の選任について
- 議案第8号 事務局職員就業規則の一部改正について
- 議案第9号 令和2年度テーマ募金参加団体募集要項について
- 報告事項1 令和元年台風19号災害における災害等準備金の拠出について
- 報告事項2 テーマ募金参加団体について

③評議員選任・解任委員会

令和元年5月24日

第1号議案 評議員(補欠)の選任について

令和2年3月3日

第1号議案 評議員(補欠)の選任について

(3) 監査

令和元年5月17日(金)及び21日(火)

- ・平成30年度事業実施状況について
- ・平成30年度決算について

(4) 配分委員会

① 令和元年9月26日(書面決議)

議題 令和元年度テーマ募金参加団体の審査について

② 令和元年11月21日(書面決議)

議題 令和元年台風19号災害における災害等準備金の拠出について

③ 令和元年12月4日(書面決議)

議題 令和元年度一般(NHK)歳末たすけあい募金の配分について

④ 令和2年2月26日(水)

議題(1) 令和元年度共同募金の配分について

議題(2) 令和2年度共同募金目標・配分計画について

議題(3) 令和2年度テーマ募金参加団体募集要項について

報告事項 令和元年度一般歳末たすけあい募金結果について

(5) 支部・支会、共同募金委員会 事務局長会議・研修会

① 令和元年6月5日(水)

議題(1) 令和元年度事業計画について

議題(2) 令和元年度共同募金の目標額と配分計画について

議題(3) 赤い羽根データベース「はねっと」の機能改修について

議題(4) 募金資材について

3 各種会議の開催と参加

中央共同募金会開催の各種会議や、助成金・補助金の提供団体である(公財)中央競馬馬主福祉財団等の情報収集に努め、中央情勢の把握と募金広報等事業運営の研鑽や意見交換を図った。

4 社会福祉協議会との連携

県・市町村社会福祉協議会との連携を密にし、支部・支会組織の改編等共同募金組織の基盤整備を進めた。

また、地域福祉活動に資する事業に支援した。

5 法人募金・職域募金の促進

企業の理解と参加を促進し、社会貢献活動を推進するため、県下の主要企業

1,152社に対して共同募金運動、税法上の優遇措置等のリーフレットを送付し、法人募金・職域募金の協力要請と共同募金のPRに努めた。

また、県庁各部局並びに県教育委員会・関係機関の各職場に職域募金の協力要請に努めた。

6 学校募金の促進

学校募金を通じて福祉教育と啓発活動の促進を図るため、小・中・高校及び特別支援学校に対して、共同募金リーフレット、学校募金ハンドブック等の資料を送付し、共同募金運動の周知と協力を要請した。

7 共同募金の寄付つき商品・企画の販売促進

企業等にとってメリットのある様々な「寄付つき商品・企画」を販売し、その売り上げの一部を赤い羽根共同募金に寄付することにより地域社会に貢献する企業・団体等の募集に努めた。

- ・寄付つき自動販売機19台(6市町)
- ・募金百貨店プロジェクト
(株)濱田印刷、(株)レデイ薬局

8 テーマ型募金の実施

共同募金運動の拡大期間(1月1日から3月31日まで)において、新たな手法による募金活動として、参加団体が主体的に募金を呼びかける事業に5団体が参加した。

9 就職・進学への支援

児童養護施設等から就職・進学する児童に対して、一般(NHK)歳末たすけあい募金から就職・進学支度金を支給し、社会への円滑な移行を支援した。

第2 広報活動の推進

1 広報行事の実施

(1) 赤い羽根空の第一便伝達式・街頭募金活動

10月1日(火)の運動開幕日に徳島駅前において、厚生労働大臣及び中央共同募金会会長のメッセージが、全日空キャビンアテンダントから県議会副議長、県保健福祉部長、県共同募金会会長等に伝達された。

その後、出席者による街頭募金活動を実施した。

(2) 第63回徳島県社会福祉大会

11月20日(水)あわぎんホール(県郷土文化会館)において、徳島県、県社会福祉協議会、県福祉基金、県共同募金会の四者共催で実施した。

(3) 一般(NHK)歳末たすけあい寄付金の贈呈式

① 12月20日(金)「障がい者支援施設眉山苑、社会就労センターかもな」において、NHK徳島放送局、県共同募金会から寄付金を贈呈した。

② 2月5日(水)県立総合福祉センターにおいて、児童養護施設等から就職・進学する28名の児童に支度金を贈呈した。

2 広報・運動資材等の作成と配布

(1) リーフレット、ポスター、赤い羽根、壁新聞、バッチ等の広報・運動資材等を8月中旬までに各支部・支会及び共同募金委員会へ配布した。

(2) 広報関係

① 徳島新聞の協力により、共同募金については、9月30日付け朝刊に全面広告を掲載した。

また、一般(NHK)歳末たすけあい募金については、12月1日付け朝刊に広告と、新聞掲載を希望する募金者の氏名等を毎日掲載した。

② JR主要駅(徳島駅ほか12駅)にポスターを掲示(10月1日～7日)した。

③ NHK・四国放送・エフエム徳島の各放送局の協力により、テレビ(ラジオ)のスポット放送を実施した。

④ 道路情報板、徳島駅前等での広告塔、立て看板を掲示(10月～12月)した。

⑤ 共同募金広報紙を、徳島新聞朝刊の徳島市内折込チラシとして10月7日に配布した。

⑥ 県社協広報紙「リプル」に共募だより欄を設け広報した。

⑦ 電子書籍ポータルサイト「トクシマ イーブックス」に共同募金の広報を掲載した。

⑧ 県共同募金会のホームページにより、各種情報の提供や広報を実施した。

3 公表

社会福祉法に基づき「結果」、「目標・配分計画」の公告を行うとともに、計算書類(貸借対照表、収支計算書)、事業報告書についてもインターネットの利用により、県民への周知を図った。

第3 顕 彰

1 徳島県共同募金会会長表彰

(第63回徳島県社会福祉大会(R元. 11. 20)において表彰)

(1) 個人(18名)

徳島市	大崎	和久	小松島市	播	祐次
徳島市	岡本	好民	小松島市	松本	利夫
徳島市	椎野	敏明	小松島市	三笠	勝子
徳島市	椎野	博文	小松島市	守田	順一
徳島市	板東	信夫	小松島市	米田	忠彦
徳島市	藤野	智子	阿波市	天満	公子
徳島市	山住	永枝	阿波市	洙田	繁明
小松島市	小川	洋子	三好市	近藤	俱子
小松島市	中山	ふみ	三好市	下中	忠利

(2) 地区・団体(29団体)

徳島市 市原町内会	東みよし町 加茂山上自治会
徳島市 社会福祉法人国慈恵院	東みよし町 岸上自治会
徳島市 手話サークルひまわりの会	東みよし町 北村一心会自治会
徳島市 徳島県自閉症協会	東みよし町 木藤自治会
徳島市 徳島県立城東高等学校	東みよし町 光東自治会
徳島市 徳島県立徳島商業高等学校	東みよし町 五名下自治会
徳島市 徳島市私立認可保育園連盟	東みよし町 下ノ段自治会
吉野川市 恵美子自治会	東みよし町 角自治会
吉野川市 中央西自治会	東みよし町 原西自治会
吉野川市 八本松西自治会	東みよし町 宮ノ岡自治会
吉野川市 麦原東自治会	東みよし町 むろつタウン自治会
板野町 古町実行組	東みよし町 柳沢自治会
東みよし町 荒自治会	東みよし町 山根中自治会
東みよし町 市自治会	東みよし町 行常前自治会
東みよし町 奥村西自治会	

2 厚生労働大臣表彰

(1) 共同募金運動奉仕者(2名)

(令和元年度全国社会福祉大会(R元. 11. 22)において表彰)

徳島市 船越 二三夫	三好市 山田 直子
------------	-----------

3 中央共同募金会会長表彰

(1) 奉仕功労者(1名)

(令和元年度全国社会福祉大会(R元. 11. 22)において表彰)

三好市 竹内 恵美子

第4 配分の状況

1 配分手続及び配分状況（テーマ募金を除く）

5月に受配対象となる民間社会福祉施設、連絡調整団体等から配分要望を受け、要望の実情を知るとともに目標額設定に資した。

提出された要望額から、(公財)中央競馬馬主福祉財団の特別資金での対応分を除き、実情調査のうえ配分案を作成し、令和2年2月26日の配分委員会の審議を経て、令和2年3月3日の理事会及び同年3月16日の評議員会で決定された。

(1) 施設・団体等配分

◇民間社会福祉施設	6施設	4,660千円
◇地域共同作業所	7か所	5,120千円
◇社会福祉団体	22団体	3,300千円
◇地域特別配分	1団体	860千円

(2) 地域配分

普通配分として、市町共同募金委員会及び市町村社会福祉協議会へ地域福祉事業のために60,260,800円を配分することとした。

2 テーマ募金の配分

令和元年度テーマ募金参加団体募集要項に基づき、令和2年3月31日付けの寄付金の入金をもって5団体への助成額が確定した。

団体への助成金 697,000円

◇ 認定NPO法人 スペシャルオリンピックス日本・徳島	318,000円
◇ NPO法人 徳島県ボランティア協議会	184,000円
◇ 社会福祉法人 徳島県社会福祉協議会	35,000円
◇ クリネット徳島	50,000円
◇ NPO法人 太鼓の楽校	110,000円

3 緊急災害配分

火災や風水害等の小規模災害に対する見舞金として、31件670千円を配分した。

4 別途積立金取り崩し金特別配分

該当無し

第5 歳末たすけあい運動の展開

1 一般歳末たすけあいの実施

NHKと共催で「第69回NHK歳末たすけあい」を実施するとともに、徳島新聞社、四国放送、各金融機関のご協力を得て、一般歳末たすけあいを実施した。

(1) 取扱先別募金実績額

取扱機関(受付窓口)	件数	金額(円)
N H K 徳 島 放 送 局	49	833,756
新聞放送会館(徳島新聞社)	11	230,367
阿 波 銀 行	124	451,913
徳 島 銀 行	101	353,088
信用農業協同組合連合会	3	7,600
信用漁業協同組合連合会	3	10,900
徳島県共同募金会事務局	5	128,965
郵貯銀行・クレジット等 (中央共同募金会経由)	184	3,039,605
計	480	5,056,194

(2) 配分状況

民間及び公立の社会福祉施設に年末・年始の行事経費等に充てるため寄付金を、児童養護施設等退所者には就職・進学支度金を配分した。

①民間社会福祉施設	73施設	3,150,000円
②公立社会福祉施設	0施設	0円
③児童養護施設等退所者	28名(7万円)	1,960,000円
④経費		400,000円

2 市町村歳末たすけあいの実施

12月1日から1か月間、「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに各支部・支会・共同募金委員会と市町村社会福祉協議会により、県下21市町村で実施した。

【目標額 16,060,000円、実績額 15,435,823円】

なお、支部・支会・共同募金委員会で受け入れた募金を県共同募金会へ送金し、収納を確認した後、各支部・支会及び共同募金委員会に全額を配分した。

第6 共同募金以外の寄付金

<特定・指定寄付金>

大蔵省告示第154号第4号の2に該当する特定寄附金・指定寄附金については、1件 19,081,632円の寄附金があり、中央共同募金会の審査承認を受け配分した。

<その他の寄付金>

社会貢献活動の一環として、「アサヒ飲料株式会社」様より32万円の寄付が中央共同募金会を通じてあり、寄付者の意向を尊重した配分を行った。

第7 公益補助等

本会が窓口となつてゐる公益補助金は次のとおり交付され、県内の民間社会福祉事業の推進に大きく役立てられた。

(1) 公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団助成事業

(令和元年度に要望申請を行い、当該年度事業として助成を受けたもの)

法人名	施設名 (施設の種類)	補助金額(円)	事業内容
(福)徳島市身体障害者連合会	徳島スローワークセンター あゆみ園 (就労継続 (身体・知的))	1,090,000	福祉車両
(福)いずみ福祉会	幼保連携型認定こども園 I Z U M I (認定こども園)	1,530,000	屋外遊具
(福)阿南淡島会	障害者支援施設 淡島学園 (施設入所 (身体・知的))	1,200,000	机、椅子等
(福)みずほ会	みのり保育園 (保育園)	470,000	放送設備
(NPO)地域活動支援センターあなん	支援センターあなん (就労継続 (精神))	760,000	運搬用車両
計		5,050,000	

第8 災害義援金

他県関係 「令和元年台風19号災害関係」

特に被害の大きかった宮城県、福島県、栃木県、長野県の4県で開設された災害ボランティア等の活動拠点事務所に関わる経費への助成

義援金の名称	金額 (円)	拠出先
災害等準備金(平成28年度積立)の拠出	2,800,000	中央共同募金会経由 (宮城県、福島県、栃木県、 長野県)